

たかのす

昭和44年5月14日 第3種郵便物認可(1部16円)

人口と世帯数

10月31日現在		(前月比)
総人口	25,290人	(+3人増)
男	12,326人	(増減なし)
女	12,964人	(+3人増)
世帯数		6,982世帯 (+1世帯減)

●編集と発行 廣島町役場総務課広報係



No.350

51・12・15

働く若者

菓子製造店で働く津谷正雄
君(田子ヶ沢・27歳)。彼、中学校を卒業と同時に名古屋の菓子製造会社に就職。オートメ化されたなかで働いていたが、単純な仕事にあきたらず職人として独立したいと一念発起、四年前にUターン。さっそく現在の店に勤務、菓子職人としてスタートしたが、仕事に対する意欲は満々、店主の信任も厚い。彼を工場にたずねたら、ふつくらしたなんともいえない甘い香りが漂うなかで「私づくる人、みなさん食べる人」と、クリスマスケーキ作りに一生懸命でした。

木材資源の宝庫

峰越し林道「鷹森線」が開通

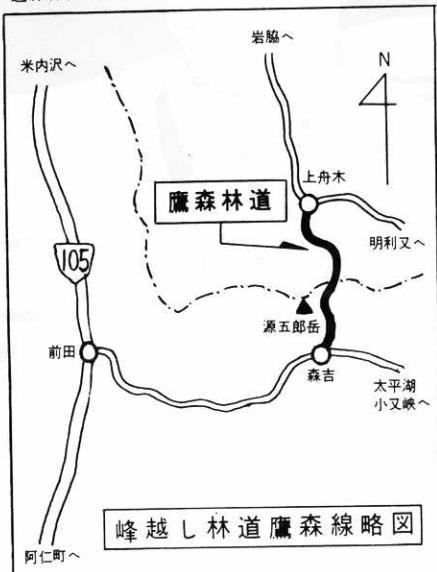
= 太平湖、小又峡への新観光ルートにも =



▲テープカットする出川町長、小田島県林務部長、近藤森吉町長



▲当町と森吉町の境界付近



七日市上舟木と、森吉町森吉を結ぶ峰越し林道「鷹森線」は、七日が完成、十一月二十七日午前十時から現地に出席して開通式を行い、完成藤森吉町長など関係者多数が出席して開通式を行った。

峰越し林道「鷹森線」は、七日

市上舟木を起点に標高五百五十九

万四千九百立方㍍にも達している

も短縮されることになり、将来は

また、当町から同林道を経て太平湖、小又峡へ抜けると、現在の国道一〇五号線を通って前田を出ことになります。

域の山林資源も一躍脚光を浴びることになります。

ついで、幅員は四㍍。

峰越し林道は、当初昭和四十七年から三年計画で開通の予定でした

が、総需要抑制のあおりで二年延長してこのほど完成したもので、総事業費は一億五千八百七十四万六千円を投じています。

同峰越し林道沿いには民有林二百六十五ha、国有林七百八ha、官行造林三十八haの林があり、木材の蓄積は、杉が九万七千六百立方㍍

で、幅員は四㍍。

峰越し林道「鷹森線」は、七日

市上舟木を起点に標高五百五十九

万四千九百立方㍍にも達している

山林資源の宝庫。この林道の開通により、これまで眠っていた同地

により、これまで眠っていた同地

冬将军到来



交通確保に万全の態勢

二百十八キロを除雪

厳しい冬将軍がやってきました。町では、積雪による交通の途絶や混乱を防ぐため、除雪対策本部を作り、冬期間の交通確保に万全を期しています。

今冬の除雪計画は、生活路線を優先に、除雪延長は二百十八キロに及んでおり、内、建設省が国道七号線十三キロ、県が国道一〇五号線、県道大館・鷹巣線、鷹巣・川井・堂川線、比内・小森・揚の下・岩脇線など五十八キロ。残る百四十七キロを町で除雪することにしていま

町で除雪する百四十七キロの内、鷹巣地区の市内とあけぼの町、中畑・松沢間、糠沢・今泉間の旧国道など三十キロを町のブルドーザー、グレーダー、ロータリー、ショベル

ルローダー各一台と除雪トラック二台で除雪、残る百十七キロを十五業者に委託して除雪することにしております。

委託による除雪担当区域と業者は次のとおりです。

▽中畑・松沢・淡路重機
▽七日市・小森・南小・中屋敷
吉野・小猿部建設

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

▽

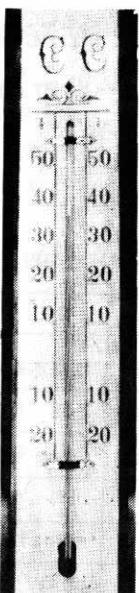
▽

▽

▽

▽

►7月では最高の37・4度の猛暑を記録(26日)



七月(文月)

- 4日 青年体育祭球技大会
10日 知事訪問に佐々木副知事が
来町

►八月一日号から広報一面に「働く若者」を紹介、紙面を六段から五段に変更
►毎週土、日曜日、青葉荘で「夏期青年の家」を開設

九月(長月)

- 18日 全町家庭バレー大会
19日 西小学校ブール完成
25日 第七回全日本大学選抜相撲大会

►八月一日号から広報一面に「働く若者」を紹介、紙面を六段から五段に変更
►毎週土、日曜日、青葉荘で「夏期青年の家」を開設



十月(神無月)

- 10日 町民駅伝大会=青年の部で
綾子チームが五年連続優勝
13日 県立鷹巣高等学校十周年記念式典

►大野台ハイランドハウスへ町民ハイキング

- 12日 町民バスケットボール大会
17日 県道大館→鷹巣線の未開通部分を関係者が現地踏査
19日 第九回子ども会相撲大会

►大館→鷹巣線の未開通部分を関係者が現地踏査

►二十一日→三十日秋の全国交通安全運動

►高松宮杯全日本軟式野球大会で
鷹巣クラブが準優勝

►温泉審議会で湯の岱を現地調査

八月(葉月)

- 1日 鷹巣町消防団訓練大会
7日、8日 鷹巣町子ども会リーダー養成キャンプ大会
15日 成人式=新たに三百五十七名がおとなの仲間入り
銀座通りで「歩行者天国」
22日 第十四回町民体育祭=総合優勝は綾子地区
28日、29日 県民スポーツ大会で当町の選手が十種目で優勝

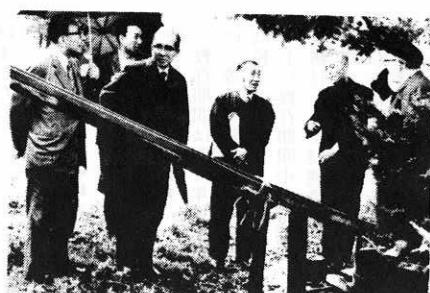


十一月(霜月)

- 5日→7日 体育館で全県高校新人バドミントン大会開催
8日 県道矢坂→糠沢線の未開通部分を現地踏査
10日 町商工会青年部が商工青年部・婦人部「全国組織化十周年記念式」で優良青年部として全

十二月(師走)

- 4日 全国実業団バレー大会
5日 衆議院議員総選挙=当町の投票率 七五・三九%
8日 大館北秋田消費者会議(公
部・婦人部)「全国組織化十周年記念式」で優良青年部として全
15日→24日 十二月定例町議会
湯の岱で温泉掘削始まる



昭和51年12月15日

衆議院議員総選挙終わる —当町の投票率は75.39%—

去る5日行われた衆議院議員総選挙における当町の投票率は、1区平均の77.79%を下まわる75.39%でした。

各候補者の得票は下記のとおりでした。

順位	氏名	総得票	当町の得票
当	佐々木義武（自）	90,676	1,058
当	石田 博英（自）	84,274	4,577
当	佐藤 敬治（社）	72,166	4,244
当	川口 大助（社）	65,610	359
次	中川利三郎（共）	63,493	2,273
	北湯 勝（公）	23,148	784

町商工青年部（檜森正部長）は、このほど東京N.H.Kホールで行われた商工青年部・婦人部「全国組織化十周年記念式典」で、秋田県からただひとつ優良青年部として全国表彰を受けました。同青年部の会員は百二名で、現在二ヵ月に一回定例会を開き学習会を開いているほか、中央から講師を招いての講演会の開催。それに町外や海外への研修を行うなど

活発な活動を続け、その学習のなかから、このほど「町づくり」のひとつとして「経営革新への自覚と行動」の、広域商業報告書をまとめるなど、意欲的に活動を続けているもので、さる昭和四十六年に結成され、初代部長湊屋昭一郎氏、二代目湊屋良氏がそれぞれ二年、三代目高坂祐司氏が六年を務め、現部長の檜森正氏は、この六月に就任しております。

当町に十三番目の児童館が七日市品類部落に完成。十一月二十五日午前十一時から同児童館で竣工式を行いました。完成した品類児童館は、木造平家建九十二・五四平方㍍。内部は四十六・二四平方㍍の遊戯室、十四坪の学習室、それに炊事室、物入れなどとなっています。なお工事費は、三百三十万円で

意欲的な活動が認められ

全国表彰に輝く 『町商工青年部』

「品類に児童館完成」



▶ 完成した品類児童館

佐藤さん (南中) 優勝 防火弁論大会で

五十一年度大館市北秋田郡防火弁論大会が、このほど上小阿仁中学校を会場に開かれましたが、女子の部で南中学校二年佐藤敦子さんが優勝。この大会で南中学校は女子の部で四年連続優勝という輝い成績を納めました。

小松氏が職業訓 練功劳で表彰!!

第八回秋田県職業訓練振興大会が、このほど秋田市の県産業会館で行われましたが、席上、町建設

防衛庁では、陸海空の自衛隊生徒を募集しています。教育期間は四ヵ年で卒業と同時に三等陸（海・空）費に任命され、高校卒業の資格も得られます。また教育期間中は特別職の国家公務員として待遇され、学費、食費等は無料で初任給七万五千七百円が支給されます。受付期間は十二月二十五日まで。電話 大館四二一三九八八へ。

来春卒業の中学生へ

職業訓練校の前専任理事小松喜一郎氏は、事業内認定職業訓練功労者として同連合会長から表彰を受けました。

=事業主の方々へ= 通年雇用奨励金制度のご案内

冬期間における従業員の通年雇用に「奨励金制度」の活用をおすすめします。

対象事業主	雇用保険の適用事業所の事業主
対象業種	林業、建設業、採石業など11業種
支給要件	春から雇用している季節労働者1人以上を、引き続き2年以上雇用することが見込まれること（冬期間暖い地方に移動して事業実施する場合も対象となります）
支給金額	対象労働者1人当たり54,000円
届出の受付は	来年1月15日まで。くわしいことは、大館職業安定所鷹巣出張所（事業主係2-1240）にお問い合わせください。

広報たかのす

昭和51年12月15日



出かせぎ者に年始

臨時列車の指定券

〔発売は12月25日まで〕

出かせぎ者で、一月三日から十
日までの間に東京方面に行かれる
方に、年始臨時特急 急行列車の

指定券があります。

当町の割当枚数は、期間中八十
枚となつており、購入期間は十二
月十五日から二十五日までですの
で、出かせぎ者で必要な方は、家
族の方でも結構ですので購入する
ようにしてください。なお購入にあたつては、町の出
かせぎ相談所長の証明が必要です
ので、役場商工観光課においてく
ださい。

年賀状の差し出し

おそらくとも二十日までに

郵便局では、今日十五日から年
賀状の受け付けを始めますが、年
末おし迫つてから出されても、元
旦の配達に間に合いません。早め
に準備していただき、おそらくとも
二十日までにお出しください。
また、年賀状には郵便番号を忘れずに、同居人や子どもあての場
合は世帯主の名前を必ず書いてく
ださい。なお郵便局では、年賀状をお出
しになると「町内あて」「県内
あて」「県外あて」に分け、東ね
てお出しになるようお願いしてお
ります。大館保線区では、冬期間の排雪
列車の運転効果を發揮するため、
冬期間車両の通行しない踏切の敷
板を、三月三十一日まで一時取り
はずしておりますので、ご注意く
ださい。当町関係の踏切は、いずれも農
道として利用されているところで、
奥羽本線では、坊沢の冷水岱、十
八綱、上海老と糠沢の下谷地の四
カ所と、阿仁合線は中岱地内四カ
所となつています。なお、敷板を撤去した踏切には、
車両通行止めと敷板なしの標示板
がたてられています。新年の書きぞめ大会を次によ
り開催いたしますので、お気軽
に参加くださるようご案内いた
します。

用 具 用具、紙、手本など

一切各自持参してく
ださい。作品展示 入選作の一部を公民
館に七日から十五日まで展示
します。作品返却 原則として作品はお
返しません。日 時 一月五日午後一時か
ら。

会 場 鷹巣町公民館ホール

入選発表 当日会場で表彰

(電話二局一一三〇番)

出 品 一人一点

參 加 申込 一月四日まで公民館

審査部 開始 幼児、小学校、中学

參 謂 高校、一般の五

參 謂 高校

